

【評価実施概要】

事業所番号	172901308		
法人名	有限会社 旭川ケアサービス 夢		
事業所名	グループホーム夢		
所在地	旭川市春光台4条9丁目4番3号 (電話) 0166 - 55 - 2556		
評価機関名	特定非営利活動法人福祉サービス評価機構Kネット		
所在地	札幌市中央区南1条西5丁目7愛生館601B		
訪問調査日	平成21年7月16日	評価確定日	平成21年8月4日

【情報提供票より】(21年 5月30 日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 9 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	18 人	常勤11人 非常勤7人	常勤換算4.76人

(2) 建物概要

建物構造	木造モルタル準耐火造 造り		
	2 階建ての	1 階部分	

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	28,000 円	その他の経費(月額)	33,500 円
敷 金	有 (95,000 円) 無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,380 円		

(4) 利用者の概要 (5月 30 日現在)

利用者人数	18 名	男性 12 名	女性 6 名
要介護1	2人	要介護2	6人
要介護3	7人	要介護4	2人
要介護5	1人	要支援2	0人
年齢	平均 74.2 歳	最低 63 歳	最高 91 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	並木通りクリニック、相川記念病院
---------	------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは旭川市の北部、鷹栖町に隣接、近隣に福祉村があって、自然に恵まれた閑静な住宅街にある。ホームは天窓と吹き抜け風なつくりで、明るく広々とした空間に開放感があり、2ユニットが対に配置され、設備備品が適切に、利用しやすく設備されている。近隣は自然に恵まれ、散歩なども安全感のある環境にある。地域の行事参加や福祉村行事の招待を受けるなど交流の機会を持っている。職員は機敏で・機能的・効果的に業務を勤めている。入所者は男性が過半を占め1ユニットをなしている。男性職員もやや多い。運営推進会議は家族・利用者参加の運営をはかるなど特徴的である。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	理念掲出、意見箱配置、施設内装飾・季節感、入浴頻度など改善課題に即応して、計画的・迅速に対応して改善を図っている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	全職員が積極的に参加し、その結果を周知確認している。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は概ね定例的に開催している。利用者も含めた行事を盛り込みながら、家族、地域の関係者・ボランティアなどの参加を得て全員が楽しみながらホームの姿を理解してもらう試みを行っている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	毎月の連絡事項による意向意見の収集に努めるとともに、訪問時の情報提供や確認・相談事項を相互交わすなど密接かつ高い信頼関係の保持に努めて日常の支援や運営に活かしている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	職員が率先地域との交流に参加できるよう日常の町内会役割に参加している。近隣の福祉村の行事招待に応じたり町内会行事・町の行事等も可能な限り利用者本位の参加とし、ホームを理解してもらうよう努めている。

2. 評価結果(詳細)

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域との関連性を大切にした生活を維持して、個々がその人らしく、互いに安心した支えあう生活が出来るような理念を創っている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	職員がともに理念にそった業務遂行のために支えあう体制をとって、その実現に努めている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会の行事には職員がまず参加し協力体制を示すとともに、福祉村や町との行事参加・交流を図ってホームの存在を周知できるよう努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の指摘事項には即時に改善計画を立てるなど、職員全員の参加の下に評価の意義とあるべき運営を目指して事業評価を受止めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議は特段の事情を除き概ね利用者を含む行事に家族・町内会関係者参加の下に、ホームの日常生活状況を紹介して、その実際を話題とするなど開催に工夫をしている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>市主催の研修会や行政上の報告、運営上の疑問をただしながら、その適切な判断を得るなど協議の結果を運営に活かしている。今後も地域包括支援センターとの連携を進められるよう期待したい。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>家族連携は毎月の連絡事項を始めニュース、個別の手紙、金銭管理に関する諸帳簿の確認に関することなどきめ細かに行っている。他に、推進会議での参加も企画している。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族に意見・意向の把握については訪問時の応答、月の連絡事項等情報交換に力を入れるほか意向や苦情には即応できるよう努めている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>管理者の異動などが6年間に6人と多く、一般論として違和感がある。法人内異動などの都合による均衡的配慮かと思われる。職員の異動を含め利用者本位の安定的配慮について一層の検討を期待したい。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>現場の実務研修に力点を置きつつ、法人内研修の実施と参加があり、職員の勤務経験等を考慮した研修が実施されている。外部研修も促している。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>外部でのグループワークや異業種の専門家との研修なども行い、かつ、情報交換などで質の向上を図り業務に活かしている。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居前の説明や施設見学での馴染みある生活感を実感する機会を十分に用意している。試験入居や家族や本人の安心と納得を得た入居環境を準備して対応している。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>本人や家族の意向を十分に受止める環境を心がけている。職員の専門的判断優位なサービスにならないよう配慮したケアを行っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p align="center">. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>					
<p>1. 一人ひとりの把握</p>					
14	33	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入所の段階から本人のアセスメントに留意して多くの情報を集め、それを明らかにして、支援にいかせるような努力を重ねて対応している。		
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	本人・家族と十分な協議の場を作りその結果を職員間で話し合い、連携をすすめて本人の生活課題に応じた支援が出来るよう計画している。		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	計画期間の見直しは当然、心身の変化や特段の意向や要望に応じた見直しを行って、生活の現状にあった介護計画の作成に当たっている。		
<p>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	個別の医療受診での対応や家族の訪問時の宿泊など可能な範囲で柔軟に対応している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>定期的な受診体制のほか、利用者の日常的な記録を下に看護職とともに随時かかりつけ医と連携体制をとっている。</p>		
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>重度化や終末期の対応経験を経て、個々の状況に応じた家族・本人を含む医療機関との連携の下に支援体制を整えている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>個々のサービスに係わる言葉かけや支援動作などへの配慮、記録上の留意や保存・維持管理についても適切な配慮をしている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>職員ペースや生活プログラム優先にならないように、本人の状況に合わせた散歩・菜園・ゲームなどの配慮をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	個々の嗜好を職員が共有しながら、不得手なものには別仕様の品を用意する配慮と、準備の段階や後片付けなど能力に応じた参加も含めて、楽しい環境を作るよう努めている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	大きな風呂と一人用のユニット浴室が在り個々の状況や好みに応じた対応をしている。基本的に週2回を定例的に準備している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	従来生活歴などを大切にした支援を心がけて楽しみや張り合いのある支援を日常に取り入れている。家事・レク・畑仕事・散歩・カラオケなど自由な雰囲気大切にしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	本人の希望に沿いながら自然豊かな近隣をゆっくりとした散策を支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	開放的な方針を採っていて鍵はかけていない。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	年2回の避難訓練を消防との連携の下に行っている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	食事・水分の摂取時にチェックを行い、記録管理と検討を加えている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	天窓があり、吹き抜け風の天井が高い造りで、明るく、居間中心に居室が配置されている。居室にはトイレ・洗面所が設置されて、介護し易い仕様となっている。他にトイレや大小の浴室等機能的な構造にゆとりがあり、利用者も使い慣れた家具等を用いている。		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	入居前の生活環境を伺うなど本人の過ごしやすい居室とするよう支援している。それぞれ好みの環境を作っている。		

 は、重点項目。